

「ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター」 立ち上げ式  
菅内閣総理大臣ビデオメッセージ

モディ首相、  
御出席の皆様、  
ナマスカール（こんにちは）。

「ヴァラナシ国際協力・コンベンションセンター」の完成にあたり、日本国政府及び日本国民を代表し、心よりお祝いを申し上げます。

ヴァラナシ市は、インドの長い歴史と豊かな文化の中心都市です。日本との関係も深く、モディ首相も訪れた日本の古都、京都市と、文化・学術交流が続けられています。バナーラス・ヒンドゥー大学と京都大学の大学間交流は、その一例です。

こうした特別な地位を占める都市に、我が国の無償資金協力によって、日印友好の証として、「国際協力・コンベンションセンター」が建設されたことを大変嬉しく思います。

細部にわたり高い完成度を誇る、このセンターは、日本企業が設計、施工を手がけ、我が国の技術力を示す存在です。モディ首相自らが、叡智の象徴となるよう願いを込めて、「菩提樹の実」と名付けられました。

このセンターが、国際会議や、文化・芸術行事などの開催を通じ、緊密な日印協力の舞台として用いられ、日印友好の新たなシンボルとなることを期待します。

我が国とインドは、自由、民主、法の支配といった基本的価値と戦略的利益を共有し、長い交流の歴史の中で、非常に良好な関係を維持してきました。

新型コロナの感染拡大により、現在は相互往来が困難になっていますが、日印で手を携えて、この危機を乗り越え、「特別戦略的グローバル・パートナーシップ」の下、グリーン、デジタル、サイバー、保健、連結性強化などの協力をはじめ、日印関係の更なる発展に取り組んでいく決意で

す。

そして、適切な機会にインドを訪問し、モディ首相と共に日印関係をより一層盛り上げていきたいと思えます。

このセンターの完成を機に、両国の友好関係が益々深化することを心より祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

ダンニャワード（ありがとうございました）。